

公立病院の病床機能の変更について (枕崎市立病院)

1

1 公立病院・公的医療機関に関する協議の経緯

<公立病院> 枕崎市立病院 ・ 南さつま市立坊津病院 ・ 県立薩南病院
<公的医療機関> 指宿医療センター

<協議の経緯>

年度	内容
平成29年度～平成30年度	新公立病院改革プランについて
令和元年度	公立病院・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証について
令和4年度～令和5年度	公立病院経営強化プランについて

2

2 枕崎市立病院の病床機能の変更について

<概要>

令和8年4月1日付けで、回復期11床を慢性期の病床機能へ変更する。

	現在	再編後 (R8.4.1)	増減
高度急性期	0	0	—
急性期	0	0	—
回復期	26	15	-11
慢性期	29	40	+11
計	55	55	—

3

2 枕崎市立病院の病床機能の変更について

<参考>

南薩保健医療圏における病床の状況

	令和6年度 病床機能報告	必要病床数	差し引き
高度急性期	4	69	△65
急性期	710	353	357
回復期	877	774	103
慢性期	624	649	△25
休棟	119	—	119
計	2,334	1,846	489

4

3 ページ
委員のみ配布